

いおくニュース

2012月4月



プロフィール

1980年 奈良市秋篠町生まれ
平城小学校・平城中学校・奈良大学附属高等学校・立命館大学・立命館大学大学院(環境経済学専攻)
2007年 衆議院議員村井宗明秘書
2011年 奈良県議会議員選挙初当選
経済労働特別委員会
観光振興調査特別委員会所属

連絡先

〒631-0817
奈良市西大寺北町1丁目1-16
岡本ビル103号
TEL 0742-53-1093
FAX 0742-53-1094
info@ioku.jp
西大寺駅から西に、
バス通り沿い。
京都線の踏切を越えてすぐです。

新しい季節となり、気持ちの良い毎日が続いています。奈良県でも新年度予算で、県が動き出しました。

民主党は、この新年度予算に、先だつての議会で反対をしました。新聞にも載りましたが、県政の報道の小ささに驚きました。

これまで、民主党は県予算案に反対をしてきませんでした。しかし今回反対したのは次の2点からです。

1点目は、先月のニュースでもお伝えした、奈良県のエネルギービジョンの策定のあり方です。

2点目は、東アジア連携事業のあり方です。この事業への知事の思い入れは非常に強いものがあるようですが、理解ができません。そもそもご存じない県民の方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか？

2009年の提唱者会議の時は、このような案内でした。

奈良県が企画・主催する初の国際会議、「東アジア地方政府会合」を2010年に設立します。東アジア地域の安定的発展と友好・信頼の構築をめざし、歴史的、地域的に関係の深い日本、中国、韓国の地方政府が中心となって継続的に会合を開催し、各地方政府の課題について幅広い討議を行います。

東アジア地方政府会合への事業費は、2009年提唱者会合で7600万円、2010年第一回会合で12400万円、2011年第二回会合で1500万円、さらに2012年度では18400万円もの予算を計上しています。財政が逼迫する時期に、東アジア連携推進事業費は、すでに県の単独予算で10億円を超えています。さらに事業の多くは随意契約やプロポーザルという随意契約で事業者を選んでいきます。

さらに「東アジア」「地方政府」と規模の大きな話のようですが、実情は今までの費用は奈良県がすべて持ち、来年も奈良県の開催が決まっています。しかしその後の開催場所はまだ決まっています。

非常に崇高な理念と地方政府が果たすべき役割がかかっていますが、政策としてゴールも見えなければ、成果も見えません。たとえば、東アジア地方政府会合奈良憲章には、目的に「地方政府会合の議論を通じて、参加者が地域の課題を解決する行政能力を向上させること」とありますが、行政能力の向上に、奈良県としての具体の成果が見いだせません。

成果やゴールが見いだせない中で、奈良県一人突っ走る東アジア地方政府会合より、近隣府県協力しあう関西広域連合加盟の重要性の方がよほど上です。残念ながら、平成24年度予算は原案通り可決しましたが、今年度で終わりになるよう、取り組んで参ります。

3月日程

- 3月1日(木)支持者面談
- 3月2日(金)梅ヶ丘挨拶回り、ポスティング
- 3月3日(土)奈良分権の会シティーミーティング
- 3月4日(日)竹やぶ掃除
- 3月5日(月)市議団との会議、本会議
- 3月6日(火)観光振興対策特別委員会、本会議代表質問
- 3月7日(水)本会議代表質問
- 3月8日(木)支持者面会、本会議一般質問
- 3月9日(金)本会議一般質問
- 3月10日(土)福島郡山～茨城水戸視察
- 3月11日(日)福島郡山～茨城水戸視察
- 3月12日(月)支持者面会
- 3月13日(火)支持者面会
- 3月14日(水)平城幼稚園卒園式来賓出席
- 3月15日(木)平城中学校卒業式来賓出席
- 3月16日(金)立命館大学大島教授面会
- 3月17日(土)登美ヶ丘南公民館郊外学習
- 3月18日(日)大阪サイクルイベント
- 3月19日(月)平城小学校卒業式来賓出席・予算委員会総括質疑傍聴
- 3月20日(火)県連一斉街宣@西大寺駅前
- 3月21日(水)支持者面会
- 3月22日(木)竹やぶ掃除、支持者面会
- 3月23日(金)本会議 委員長報告と採決・政策検討会議傍聴・関西広域連合議員連盟
- 3月24日(土)奈良県南部ツアー
- 3月25日(日)平城駅東踏切安全対策推進会議・大和で自然農を生きるシンポ
- 3月26日(月)支持者面談
- 3月27日(火)休み
- 3月28日(水)収支報告書打ち合わせ作業
- 3月29日(木)収支報告書打ち合わせ作業
- 3月30日(金)登美ヶ丘南郊外学習
- 3月31日(土)狂言いろは

五新線見学ツアー 5月26日(土)

皆さん、幻の鉄道五新線をご存じですか？

現在の五條市から吉野を通り、和歌山県の新庄までを通る鉄道です。

なぜ幻か？一度も走っていないんです。完成していないんです、けれども橋もトンネルはある。

道だけでできている。今は奈良交通のバス専用道路になっています。

ここに、蒸気機関車を走らせる事ができれば！！

その動力を、吉野杉の間伐材で作る、チップで、バイオマスで走れば林業への一助になるのではないか？？そんな思惑をたてています。

まだまだ構想段階ですが、5月26日、現地見学ツアーを計画しています。

ご興味のある方は、事務所までお問い合わせください。